

# 南富良野町水害タイムライン 第5回検討会

次年度からの南富良野町による主体運用における認識の共有を図り、作成した運用マニュアルについて確認しました。今年度は幸いにタイムラインを運用するような降雨は無かったため、より現実に近い形で洪水の発生までの全体の流れと事前防災行動の内容、課題を机上演習で確認しました。挙げられた課題に対して年度内にタイムラインを更新するとともに関係機関で調整を図って改善していきます。

【実施日時】 令和2年2月17日(月) 13:00~16:00

【実施場所】 南富良野町役場 2階大会議室

【参加機関】 南富良野町ほか防災関係機関 39名(事務局スタッフを除く)

## 開会挨拶 (南富良野町 高橋副町長)

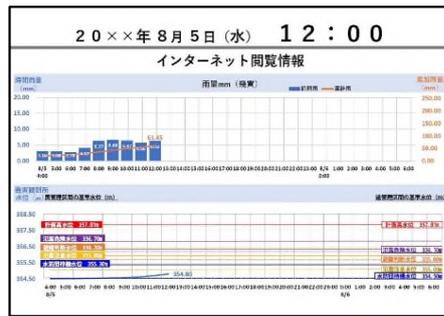
検討会も今回で最後となる。「住民に安心して住み続けてもらうことが、3年前に災害を受けた我々町のテーマである。そのためのツールとして、タイムラインを効果的に使いながら、住民への安心安全へのシステム作りを進めていきたい。」

## 運用マニュアルの確認

防災対応の基礎知識、タイムラインの概要、各段階で想定される状況、タイムラインの運用、各機関で役割を簡易的にまとめるシートなどを記載しています。タイムラインの運用をアシストするためのものであり、タイムラインとともに改善、更新を行い、引き継いでいくことを確認しました。

## 机上演習

仮想シナリオにより、一定時間ごとに進行し、特定の時刻に、発生する事象や関係機関の発表情報を進行役から付与。南富良野町の防災安全推進室から避難勧告や配備体制などを伝達しました。



20××年8月5日(水) 12:00 《雨》

4日13:00~ 南富良野町内で降雨が継続  
5日08:00【気象台】大雨・洪水注意報(警報予告)  
5日12:00【北海道】水防警報(待機)が発表される

《町の体制》  
3日15:00 タイムライン・ステージ1立ち上げ



20××年8月6日(木) 01:00 《雨》

4日13:00~ 南富良野町内で降雨が継続  
5日13:00【気象台】大雨・洪水警報  
5日21:00【開発局】水防警報(指示)  
5日22:00【北海道】水防警報(指示)  
6日01:00【開発局・気象台】氾濫危険情報

《町の体制》  
5日14:00 災害対策本部設置  
5日15:00 避難所開設  
5日22:00 タイムライン・ステージ4  
5日23:00 第3非常配備  
6日01:00 避難指示(緊急)を発令

台風の発生、接近。降雨の増加と河川水位の上昇。堤防の決壊までの一連を時系列で確認しました。

付与される情報や防災安全推進室からの伝達をもとにステージごとに、行動を確認し、課題や気が付いた点などを付箋紙に書き込みました。



## 講評 (黒木幹男アドバイザー)



「高く見える堤防も越水する恐れがあることを役場内だけではなく、住民にも理解してもらうことが大切。避難の確認なども実際はどうなるのか?実体を伴っていないと意味がない。タイムラインは作って終わりではなく、不自由な点を直しつつ、より現実的なものにしていくべき。今後はコミュニティ・タイムラインや家族のタイムラインの地域への働きかけ等、地域全体で安全を守っていく仕組みを作っていくべき。」

## 閉会挨拶 (南富良野町 高橋副町長)



「今までで当町のタイムラインの骨格ができた。今後は町が主体となり、安心や安全を守っていくための肉付けが必要となる。危険なときに住民にしっかり逃げてもらえるよう、引き続きタイムライン防災に取り組んでいきたい。」